宮崎労働局発表 令和7年8月29日解禁

報道関係者 各位

【照会先】____

宮崎労働局職業安定部

部 長 向田 俊哉 職 業 安 定 課長 矢野 昌字 地方労働市場情報官 久保 紘一

(代表電話)0985(38)8823

一般職業紹介状況(令和7年7月分)

令和7年7月の有効求人倍率(受理地別・季節調整値)は、<u>1.22倍</u>と前月より0.03ポイント低下。 有効求人倍率は、121ヶ月連続で1倍台を維持。

正社員有効求人倍率(原数値)は、1.08倍と前年同月より0.02ポイント低下。

雇用失業情勢は、求人が求職を上回る状況が継続しているものの、求人の見直しなどにより求人が緩やかに減少している。今後物価上昇等が雇用に与える影響に注視する必要がある。

- ・令和7年7月の【有効求人倍率】(季節調整値)は、前月より0.03ポイント低下。
- ・【有効求職者数】は、前月比(季節調整値)で0.2%増、前年同月比(原数値)で0.8%減。
- ・【有効求人数】は、前月比(季節調整値)で1.7%減、前年同月比(原数値)で6.3%減(24ヶ月連続減少)。
- ・【新規求職者数】は、前年同月比(原数値)5.7%増、【新規求人数】は、前年同月比(原数値)7.0%減となった。

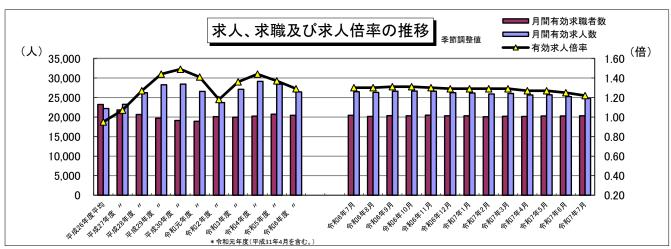
本県の労働市場における有効求人倍率(季節調整値)は、有効求職者数(同)が前月比0.2%増加し、有効求人数(同)は前月比1.7%減少した結果、前月より0.03ポイント低下し、1.22倍となった。

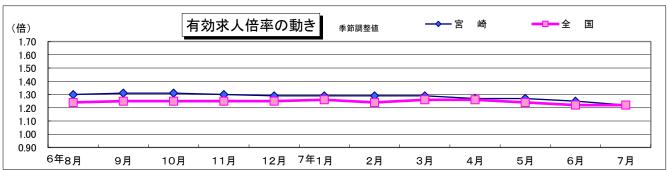
新規求職者数(原数値)は、前年同月比で5.7%(230人)増加となった。なお、有効求職者数(原数値)は、前年同月比で0.8%(159人)減少と13ヶ月連続の減少となっている。

新規求職者(一般フルタイム・パート)を求職時の態様別にみると、前年同月比で在職者が9.3%(97人)増、離職者は2.4%(64人)増、無業者が22.8%(69人)増となった。なお、離職者のうち、事業主都合離職者は6.6%(34人)減となっている。

一方、新規求人数(原数値)は、前年同月比で7.0%(681人)減少となった。また、有効求人数(原数値)は、前年同月比で6.3%(1,626人)の減少で24ヶ月連続減少となっている。

新規求人数を産業別にみると、前年同月比で18産業中9産業で増加となった。学術研究、専門・技術サービス業で28.9%(35人)増、生活関連サービス業、娯楽業で14.8%(34人)増、建設業で4.6%(34人)増等となる一方、サービス業(他に分類されないもの)で17.4%(279人)減、宿泊業、飲食サービス業で29.1%(153人)減、卸売業、小売業で14.0%(149人)減等(18産業中9産業で減少)となったことから、全体で7.0%(681人)の減少となった。





有効求人倍率〈季節調整値、倍〉

	令和6年					令和7年						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
宮崎	1.30	1.31	1.31	1.30	1.29	1.29	1.29	1.29	1.27	1.27	1.25	1.22
全 国	1.24	1.25	1.25	1.25	1.25	1.26	1.24	1.26	1.26	1.24	1.22	1.22

○季節調整法はセンサス局法 II (X-12-ARIMA)による。なお、令和6年12月以前の数値は、令和7年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

(注1)本公表資料における有効求人倍率、有効求人数、新規求人数は、宮崎労働局管内のハローワークが受理した求人数(受理地別求人数)により算出したものである。
(注2)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

○【新規求職者数】(季節調整値)は、4,477人で0.7%(30人)増加となった。

新規求職(パートを含む、人)

	令和6年					令和7年						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
新規求職数	4,004	4,378	4,266	4,244	4,152	4,247	4,021	4,391	4,343	4,271	4,447	4,477
前月比	-3.5%	9.3%	-2.6%	-0.5%	-2.2%	2.3%	-5.3%	9.2%	-1.1%	-1.7%	4.1%	0.7%

^{*}季節調整法はセンサス局法 II (X-12-ARIMA)による。なお、令和6年12月以前の数値は、令和7年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

2. 新規求人の動き<季節調整値>

〈数値の対比は前月比〉

○【新規求人数】(季節調整値)は、8,667人で0.4%(32人)減少となった。

新規求人(パートを含む、人)

	令和6年					令和7年						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
新規求人	9,156	9,475	9,480	8,912	9,173	9,398	9,124	9,172	9,131	8,850	8,699	8,667
前月比	-2.1%	3.5%	0.1%	-6.0%	2.9%	2.5%	-2.9%	0.5%	-0.4%	-3.1%	-1.7%	-0.4%

^{*}季節調整法はセンサス局法II(X-12-ARIMA)による。なお、令和6年12月以前の数値は、令和7年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

3. 職業紹介状況について(パートを含む) <原数値>

〈数値の対比は前年同月比〉

〇【職業紹介状況】は、紹介件数が104件(2.9%)増の3,725件となり、就職件数は21件(1.3%)増の1,589件となった。就職率(対新規求職者)は、1.6ポイント減少し37.5%となった。

就職(パートを含む、件)

	<u>~ – ~ .</u>	IT /										
就	^{令和5年} 8月	9月	10月	11月	12月	^{令和6年} 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
職	1,413	1,645	1,685	1,494	1,310	1,357	1,745	2,183	1,771	1,831	1,642	1,568
件 数	8月	9月	10月	11月	12月	^{令和7年} 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
	1,191	1,508	1,648	1,361	1,299	1,292	1,478	2,050	1,722	1,667	1,543	1,589
対前年同月比	-15.7%	-8.3%	-2.2%	-8.9%	-0.8%	-4.8%	-15.3%	-6.1%	-2.8%	-9.0%	-6.0%	1.3%
	令和5年	0.0	100	110	100	令和6年	0.0	0.0	4 🗆		C =	7.0
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
就	35.0%	38.4%	38.5%	40.6%	41.5%	27.7%	37.7%	47.1%	28.4%	38.3%	41.8%	39.1%
職 率	8月	9月	10月	11月	12月	^{令和7年} 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
	34.8%	35.8%	38.2%	37.6%	44.0%	27.7%	35.8%	43.6%	27.7%	37.0%	36.2%	37.5%

4.正社員有効求人倍率の動き<原数値>

〇【正社員有効求人倍率】(原数値)は、1.08倍となり、前年同月比で0.02ポイント低下。 R7.7月・・・正社員有効求人数 12,858人 常用フルタイム有効求職者数11,862人 R6.7月・・・ " 13,339人 " 12,143人

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

次回公表予定日 令和7年10月3日(金)

別表1 職業紹介状況(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

		令和7年7月	令和7年6月	対 前 月 増減率(差) (%)	令和6年7月	対前年同月 増減率(差) (%)
1 月間有効	求職者数(人)	20,718	21,346	l	20,877	▲0.8
	季節調整値	* 20,304	* 20,266	0.2	20,438	▲0.7
2 新規求職	申込件数(件)	4,239	4,263	-	4,009	5.7
3 月間有効	求人数(人)	24,298	24,633	l	25,924	▲6.3
	季節調整値	* 24,817	* 25,254	▲ 1.7	26,472	▲6.3
4 新規求人	数(人)	8,985	8,709		9,666	▲ 7.0
5 紹介件数	(件)	3,725	3,854		3,621	2.9
6 就職件数	(件)	1,589	1,543		1,568	1.3
7 就職率(6/	/2) (%)	37.5	36.2		39.1	▲1.6
8 充足数	(件)	1,516	1,470		1,511	0.3
9 充足率(8/	/4) (%)	16.9	16.9		15.6	1.3

^{*} 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和6年12月以前の数値は、令和7年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

別表2 有効求人倍率(季節調整値、倍)

	令和7年7月	令和7年6月	前 月 差 (ポイント)	令和6年7月
宮崎県	1.22	1.25	▲0.03	1.30
全 国	1.22	1.22	0.00	1.25

別表3 雇用保険一般受給者実人員の推移(基本手当基本分、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度	3,922	4,286	4,763	4,963	5,119	4,746	4,597	4,365	3,992	4,198	3,925	3,773
令和6年度	3,989	4,458	4,594	5,245	4,796	4,836	4,585	4,185	4,285	4,126	3,910	3,809
令和7年度	3,882	4,223	4,788	5,561								

(受給者実人員=失業給付を実際に受けた受給資格者の実数をいう)

別表4 安定所別有効求人倍率(原数値、倍)

	令和7年7月	令和7年6月	令和6年7月	前年同月差 (ポイント)
宮崎	1.17	1.17	1.23	▲ 0.06
延岡	1.16	1.10	1.31	▲ 0.15
日向	1.11	1.11	1.23	▲ 0.12
都 城	1.20	1.16	1.39	▲ 0.19
日 南	1.17	1.08	0.88	0.29
高 鍋	1.09	1.07	1.06	0.03
小 林	1.33	1.37	1.40	▲ 0.07
県 計	1.17	1.15	1.24	▲ 0.07

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

別表5 九州各県の有効求人倍率(季節調整値、倍)

	令和7年7月	令和7年6月	前月差 (ポイント)	令和6年7月
福岡	1.17	1.17	0.00	1.15
佐 賀	1.27	1.26	0.01	1.28
長 崎	1.14	1.13	0.01	1.18
熊本	1.17	1.18	▲0.01	1.23
大 分	1.25	1.25	0.00	1.33
<u>宮 崎</u>	<u>1.22</u>	<u>1.25</u>	▲0.03	<u>1.30</u>
鹿児島	1.07	1.08	▲0.01	1.14
沖 縄	0.99	0.99	0.00	0.99

^{*} 季節調整法はセンサス局法 II (X-12-ARIMA)による。なお、令和6年12月以前の数値は、令和7年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

別表6 パートタイム職業紹介状況(一般パートタイム)

	令和7年7月	令和7年6月	令和6年7月	前年同月 増減率•差 (%)
1 月間有効求職者数(人)	8,838	9,341	8,710	1.5
2 新規求職申込件数(件)	1,636	1,635	1,494	9.5
3 月間有効求人数 (人)	7,612	7,699	8,048	▲ 5.4
4 新規求人数 (人)	2,949	2,789	3,241	▲9.0
5 紹介件数 (件)	1,403	1,522	1,244	12.8
6 就職件数 (件)	656	651	601	9.2
7 充足数 (件)	611	617	571	7.0
8 充足率 (%)	20.7%	22.1%	17.6%	3.1

別表7 新規求職申込者の求職時の態様別内訳※令和5年1月分より掲載内容変更(常用フルタイムから一般フルタイム・パートへ変更)

	県 計		24歳以下		35歳~44歳		55歳~64歳	65歳以上	合計
	示 il								
		令和7年7月	346	697	794	792	780	830	4,239
	新規求職申込件数	令和6年7月	337	708	741	789	757	677	4,009
_		前年比	2.7%	▲ 1.6%	7.2%	0.4%	3.0%	22.6%	5.7%
		令和7年7月	119	200	281	247	184	106	1,137
	在職者	令和6年7月	98	225	246	234	161	76	1,040
		前年比	21.4%	▲ 11.1%	14.2%	5.6%	14.3%	39.5%	9.3%
		令和7年7月	165	443	446	475	534	668	2,731
	離職者	令和6年7月	199	430	446	481	548	563	2,667
		前年比	17.1%	3.0%	0.0%	▲ 1.2%	2.6 %	18.7%	2.4%
		令和7年7月	5	50	57	88	99	183	482
	事業主都合	令和6年7月	16	47	88	80	124	161	516
		前年比	▲ 68.8%	6.4%	▲ 35.2%	10.0%	▲ 20.2%	13.7%	▲ 6.6%
		令和7年7月	157	385	385	377	394	435	2,133
	自己都合	令和6年7月	179	380	347	385	381	373	2,045
		前年比	▲ 12.3%	1.3%	11.0%	▲ 2.1 %	3.4%	16.6%	4.3%
		令和7年7月	62	54	67	70	62	56	371
	無業者	令和6年7月	40	53	49	74	48	38	302
		前年比	55.0%	1.9%	36.7%	▲ 5.4%	29.2%	47.4%	22.8%

^{*}一般・・・常用および臨時・季節を合わせた数。3ページ別表1職業紹介状況(新規学卒者を除きパートタイムを含む)の2 新規求職申込件数の内訳となる。 (注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

別表8 産業別・規模別新規求人状況(原数値)

7319	長8 産業別・規模別新規求人状況(原数 ──項 目		求人	状 況		
				, , , , ,		
		令和7年7月	令和7年6月	令和6年7月	前年	前 年
産	業別•規模別				同月比(%)	同月差
	· 農、林、漁業	300	205	284	5.6	16
С	鉱業、採石業、砂利採取業	11	9	9	22.2	2
D	建設業	775	724	741	4.6	34
E	製造業	893	848	867	3.0	26
	食料品製造業	248	237	279	▲ 11.1	▲31
	飲料・たばこ・飼料製造業	82	38	96	▲ 14.6	▲ 14
	繊維工業	50	78	52	▲3.8	▲ 2
	木材・木製品製造業	109	74	52	109.6	57
	家具•装備品製造業	15	11	12	25.0	3
	パルプ・紙・紙加工品製造業	13	17	7	85.7	6
	印刷•同関連業	34	11	30	13.3	4
	化学工業	9	11	3	200.0	6
	石油製品·石炭製品製造業	0	1	0	_	0
	プラスチック製品製造業	36	44	33	9.1	3
	ゴム製品製造業	10	1	9	11.1	1
	窯業·土石製品製造業	42	22	30	40.0	12
	鉄鋼業	4	0	0	_	4
	非鉄金属製造業	1	0	1	0.0	0
	金属製品製造業	44	77	37	18.9	7
	はん用機械器具製造業	27	44	34	▲20.6	^ 7
	生産用機械器具製造業	39	23	31	25.8	8
	業務用機械器具製造業	21	22	15	40.0	6
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	39	42	66	▲ 40.9	▲27
	電気機械器具製造業	49	44	41	19.5	8
	情報通信機械器具製造業	0	8	3	▲ 100.0	▲3
	輸送用機械器具製造業	10	34	23	▲ 56.5	▲ 13
	その他の製造業	11	9	13	▲ 15.4	<u>^2</u>
F	電気・ガス・熱供給・水道業	9	9	2	350.0	7
G	情報通信業	362	302	383	▲ 5.5	▲21
Н	運輸業、郵便業	365	497	425	▲ 14.1	▲60
I	卸売業、小売業	915	1,029	1,064	▲ 14.0	▲ 149
J	金融業、保険業	59	73	75	▲21.3	▲ 16
K	不動産業、物品賃貸業	95	76	115	▲ 17.4	▲20
L_	学術研究、専門・技術サービス業	156	185	121	28.9	35
Μ	宿泊業、飲食サービス業	373	399	526	▲29.1	▲ 153
	宿泊業	112	109	97	15.5	15
Ν	生活関連サービス業、娯楽業	264	211	230	14.8	34
0	教育、学習支援業	198	215	192	3.1	6
Р	医療、福祉	2,726	2,655	2,817	▲3.2	▲91
Q	複合サービス事業	86	168	144	▲ 40.3	▲ 58
R	サービス業(他に分類されないもの)	1,328	1,064	1,607	▲ 17.4	▲279
S.T	公務、その他	70	40	64	9.4	6
_	<u></u> 숨 計	8,985	8,709	9,666	▲ 7.0	▲681
規	29人以下	5,687	5,674	6,263	▲9.2	▲ 576
か む	30~99人	2,210	1,932	2,291	▲3.5	▲81
模	100~299人	620	781	706	▲ 12.2	▲86
	300~499人	214 199	129 162	241	<u>▲11.2</u>	<u>▲27</u>
別	500~999人 1, 000人以上	55	31	152 13	30.9 323.1	47 42
帝:	 大阪			10	020.1	72

正社員の有効求人倍率(原数値)の推移

〇 正社員有効求人倍率は、1.08倍と前年同月より0.02ポイント低下。

(倍

																			(1台)
	平成 19年	平成 20年	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年
1月	0.46	0.40	0.28	0.25	0.34	0.39	0.42	0.51	0.59	0.68	0.82	0.98	1.05	1.03	0.98	1.11	1.23	1.18	1.17
2月	0.47	0.40	0.26	0.24	0.35	0.38	0.42	0.51	0.58	0.43	0.81	0.97	1.05	0.99	0.99	1.12	1.21	1.15	1.18
3月	0.43	0.38	0.24	0.24	0.33	0.37	0.41	0.50	0.57	0.67	0.77	0.93	1.01	0.92	0.98	1.10	1.17	1.13	1.17
4月	0.38	0.33	0.21	0.22	0.30	0.34	0.37	0.46	0.53	0.64	0.74	0.90	0.98	0.86	0.95	1.05	1.10	1.06	1.07
5月	0.35	0.32	0.19	0.21	0.29	0.34	0.36	0.46	0.52	0.65	0.75	0.90	0.97	0.82	0.96	1.04	1.08	1.05	1.06
6月	0.35	0.29	0.18	0.21	0.30	0.34	0.38	0.48	0.52	0.67	0.77	0.95	1.00	0.84	0.98	1.09	1.10	1.07	1.08
7月	0.35	0.30	0.19	0.22	0.31	0.35	0.40	0.49	0.55	0.67	0.79	0.96	0.99	0.84	1.00	1.09	1.13	1.10	1.08
8月	0.37	0.32	0.19	0.24	0.33	0.37	0.43	0.51	0.59	0.71	0.82	0.96	0.98	0.85	1.00	1.11	1.12	1.11	
9月	0.38	0.32	0.20	0.26	0.33	0.38	0.45	0.53	0.61	0.73	0.85	0.97	1.01	0.87	1.02	1.12	1.09	1.12	
10月	0.39	0.31	0.21	0.27	0.33	0.39	0.46	0.54	0.63	0.76	0.87	0.99	1.04	0.89	1.05	1.15	1.13	1.15	
11月	0.39	0.31	0.21	0.29	0.35	0.40	0.47	0.58	0.66	0.77	0.90	1.01	1.07	0.94	1.08	1.17	1.17	1.16	
12月	0.41	0.30	0.23	0.33	0.37	0.42	0.50	0.59	0.68	0.81	0.94	1.06	1.10	0.99	1.12	1.26	1.22	1.20	

(資料出所) 宮崎労働局集計

[※]数値は原数値。

[※]正社員とは、パートタイムを除く常用のうち、勤め先で正社員・正職員などと呼称される正規労働者をいう。

[※]正社員有効求人倍率=正社員有効求人数/常用フルタイム有効求職者数。なお、常用フルタイム有効求職者にはフルタイムの派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

[※]令和元年は、平成31年1月~4月を含む。

[※]ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開設した求職者数が含まれている。

就業地別の求人数を用いた有効求人倍率(季節調整値)(令和7年7月)

「就業地別の求人を用いた有効求人倍率」とは

- →<u>実際に就業する都道府県を求人地として集計した有効求人倍率。</u>なお、通常発表している都道府県別の有効求人倍率は、求人を受理した場所を求人地として集計している。
- 本社が多く所在する地域では、受理地別の有効求人倍率より「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率」が低い傾向がある。
- 〇 宮崎県の「就業地別の求人を用いた有効求人倍率」は1.34倍で受理地別の有効求人倍率(1.22倍) より0.12ポイント高い。

		① 有効求職者数	② 有効求人数	③ 就業地別 有効求人数	④ 有効求人倍率 ②/①	⑤ 就業地別 有効求人倍率 ③/①	⑥差 ⑤-④
	7月	20,438	26,472	28,791	1.30	1.41	0.11
	8月	20,152	26,297	28,414	1.30	1.41	0.11
△和6年	9月	20,352	26,614	28,826	1.31	1.42	0.11
令和6年	10月	20,331	26,631	28,897	1.31	1.42	0.11
	11月	20,503	26,590	28,752	1.30	1.40	0.10
	12月	20,329	26,251	28,498	1.29	1.40	0.11
	1月	20,317	26,169	28,303	1.29	1.39	0.10
	2月	20,083	25,897	28,240	1.29	1.41	0.12
	3月	20,189	26,024	28,418	1.29	1.41	0.12
令和7年	4月	20,154	25,658	28,068	1.27	1.39	0.12
	5月	20,263	25,715	27,993	1.27	1.38	0.11
	6月	20,266	25,254	27,589	1.25	1.36	0.11
	7月	20,304	24,817	27,257	1.22	1.34	0.12

(資料出所)宮崎労働局

- ※ 数値は季節調整値。季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和6年12月以前の数値は、令和7年1月分公表時に 新季節指数により改訂されている。
- ※ 有効求職者数は求職を受理したハローワークが所在する都道府県単位で集計。
- ※ 季節求人については受理所を就業地とみなしている。
- ※ 1件の求人に複数の就業地があり、就業地毎の求人数が明確でない場合、それぞれの就業地に順番に求人数を割り当てて配分している。
- ※ ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開設した求職者数が含まれている。-7-